

国際アントロポゾフィー 医学ゼミナール(IPMT)のご案内

精神科学自由大学医学部門との協力で、世界中で開催されている、アントロポゾフィー医学を学ぶ
国際アントロポゾフィー医学ゼミナール(IPMT)は日本でも2004年から11回開催してきました。

2020年に予定していた新たなIPMTの第一回は、コロナ禍で中止となり、
2021年にオンラインでアントロポゾフィー医学セミナーとして
消化器専門医ハラルド・マテス氏に講義をお願いしました。

今年は、新たなIPMTの2回目として、テーマを「アストラル体と自我」とし、
IPMTの特徴である基本から臨床、および自分自身の内的成長に必要な講義まで、
立体的総合的に学べるプログラムを用意しておりますが、昨今の状況を鑑み、
海外講師のマテス氏の講義はオンラインでの講義とさせていただきます。

会場となる大学セミナーハウスは、アクセスもよく、自然豊かな環境です。
一週間とハードなセミナーですが、実際に集い、各種療法の体験もできる貴重なセミナーです。
ぜひアントロポゾフィー医学に関心のある方、深く学びたい方にご参加頂ければと思います。

2019年7月から日本アントロポゾフィー医学の医師会では、アントロポゾフィー医師の
国内養成を新しいカリキュラムで開始致しました。その単位認定にも認められています。

日時：2022年4月29日13時～5月5日12時30分

場所：大学セミナーハウス

〒192-0372東京都八王子市下柚木1987-1

HPアドレス <https://iush.jp>

アクセス：JR八王子駅南口から路線バス 所要時間は約20分です。

八王子駅南口【1番乗り場】停留所は野猿峠(やえんとうげ)です。

内容：自然観察、GA27読書会、芸術療法体験、臨床講座、内的な成長のための時間

対象者：医師・歯科医師・医学生(定員：15名)

費用：医師：7万円 非会員：8万円

学生、初期研修医：宿泊費のみ

宿泊費・食費：個室 6泊17食付き(現地宿泊あるいは希望者は近隣ホテルも可)
約6万円(概算・税抜)

※セミナーのプログラムおよび詳しい申し込み方法は、裏面をご参照ください。

主催：一般社団法人 **日本アントロポゾフィー医学の医師会**

HPアドレス <http://j-paam.org/office>



国際アントロポゾフィー医学ゼミナール(IPMT)2022年プログラム

於：大学セミナーハウス 2022年4月29日(金)～5月5日(木)

	4/29(金)	4/30(土)	5/1(日)	5/2(月)	5/3(火)	5/4(水)	5/5(木)
7:30～8:30	/	朝食					
9:00～9:30		朝のオイリュトミー					
9:45～10:30		自然観察					自然観察まとめ
10:30～10:45		コーヒーブレイク					
10:45～11:50		GA27読書会(第4章)					GA読書会まとめ
12:00～13:00	13:00～13:30 受付	昼食				12:00 全体まとめ	
13:00～14:30	13:30～14:00 オリエンテーション	芸術療法体験 オイリュトミー療法 ワークショップ	芸術療法体験 絵画療法 ワークショップ	芸術療法体験 音楽療法 ワークショップ	12:30 解散		
14:30～15:00	14:00～14:45 導入・概論	コーヒーブレイク				/	
15:00～15:45	芸術療法・オイリュトミー療法 ワークショップ	講義 日本人講師					
15:45～16:00	コーヒーブレイク						
16:00～17:45	講義 マテス氏						
18:00～18:50	夕食						
19:00～20:45	講義 マテス氏						
21:00～22:00	最初の夜の集い	内的進化のための瞑想について 入間カイ氏			最後の夜の集い		

※スケジュールは都合により変更になる場合もあります。

講師プロフィール

ハラルド・マテス氏

1986年ベルリン自由大学医学部卒業。

1989年～1991年：米国スタンフォード大学附属病院(米)や英国のハマースミス病院(英)などの留学を経て、1995年～ハーベルヘーエ共同体病院院長および胃腸病学部門部長、内科指導医、消化器病指導医、国際医学ゼミナール講師として世界各地で医師養成にも関わっている。

所属学会：ドイツ内科医科学会、ドイツ連邦内科医会、ドイツ消化器病および代謝病学会、アメリカ胃腸病学会、GAAD(ドイツアントロポゾフィー医師会)など。

入間 カイ氏

1963年生。上智大学比較文化学科卒。現在、学校法人那須内海学園那須ふじみ幼稚園理事長・園長

参加申し込み方法：

電子メールまたはホームページから、氏名・職業(専門科)・勤務先もしくは学校名・連絡先(電子メール・電話番号・住所)を明記の上、お申し込みください。折り返しご連絡させていただきます。

申し込み期間(一次締め切り)：2022年2月28日(月)

申し込み・問い合わせ先：一般社団法人 日本アントロポゾフィー医学の医師会・事務局

〒224-0013 横浜市都筑区すみれが丘13-3 すみれが丘ひだまりクリニック内

e-mail qqnf5rk50@jupiter.ocn.ne.jp

※全日参加が基本ですが部分参加ご希望の場合はご相談ください。

国際アントロポゾフィー 医学セミナー オンライン講座のご案内

【日時】 2022年4月29日(金)~5月4日(水)
16:00~17:45 19:00~20:45

5
精神科学自由大学医学部門との協力で、世界中で開催されている、アントロポゾフィー医学を学ぶ
国際アントロポゾフィー医学ゼミナール(IPMT)は日本でも2004年から11回開催してきました。
2020年に予定していた新たなIPMTの第一回は、コロナ禍で中止となり、
2021年にオンラインでアントロポゾフィー医学セミナーとして
消化器専門医ハラルド・マテス氏に講義をお願いしました。

2
2022年は、新たなIPMTの2回目として、テーマを「アストラル体と自我」とし、
ゴールデンウィークに八王子セミナーハウスで行う予定ですが、
新型コロナの感染拡大もあり現地での参加は人数制限する必要があり、
今回は医師・歯科医師・医学生のみとなりました。

4
そこで現地参加が難しい医師、また関心をお持ちのみなさまへ向けて、
ハラルド・マテス氏の講座のみをオンライン配信することと致しました。
また、アーカイブ配信も行いますので、是非ご活用下さい。

1
2019年7月から日本アントロポゾフィー医学の医師会では、アントロポゾフィー医師の
国内養成を新しいカリキュラムで開始致しました。その単位認定にも認められています。

対象者：医師・歯科医師・医学生・医療従事者・一般(内容が医師向けであることをご了承ください)

費用：医師会会員 40,000円 非会員 45,000円 一般・医療従事者・医療の会会員 30,000円

主催：一般社団法人 日本アントロポゾフィー医学の医師会

HPアドレス <http://j-paam.org/office>

参加申し込み方法：

電子メールまたはホームページから、氏名・職業(あるいは医療に関する国家資格あるいは医学セクション設定の
資格)・連絡先(メールアドレス・電話番号)を明記の上、お申し込みください。折り返しご連絡いたします。

申し込み期間(一次締め切り)：2021年11月1日(月)~2022年3月31日(木)

申し込み・問い合わせ先：一般社団法人 日本アントロポゾフィー医学の医師会・事務局

〒224-0013 横浜市都筑区すみれが丘13-3 すみれが丘ひだまりクリニック内

e-mail qqnf5rk50@jupiter.ocn.ne.jp

※医師会のホームページのフォームからお申し込みいただけます。

講師プロフィール

ハラルド・マテス氏

1986年ベルリン自由大学医学部卒業。

1989年~1991年：米国スタンフォード大学附属病院(米)や英国のハマスミス病院(英)などの留学を経て、1995年~
ハーベルヘーエ共同体病院院長および胃腸病学部門部長、内科指導医、消化器病指導医、国際医学ゼミナール講師として
世界各地で医師養成にも関わっている。

所属学会：ドイツ内科医科学会、ドイツ連邦内科医会、ドイツ消化器病および代謝病学会、アメリカ胃腸病学会、
GAAD(ドイツアントロポゾフィー医師会)など。

